

故二本柳貞一氏 旭日単光章授章

故二本柳貞一氏（小田野沢）が旭日単光章を受章され、8月9日（火）、村役場において、「子息の二本柳博英様に勲記及び勲章が伝達されました。

故人は、村議会議員として村の産業経済の発展、消防行政の向上に寄与され、地方自治の振興発展へ大きく貢献されたことが認められ、旭日単光章が授与されました。

故人のご功績に対し深く敬意を表すと共に、ご尽力に改めて感謝申し上げます。



ヒロ中田氏の講演

東通村のヒラメを「ランチ」へ！ ～「東通天然ヒラメ五膳」開発～

7月20日（水）、村庁舎において、新・ご当地グルメ講演会が行われ、「東通天然ヒラメ五膳」の開発に向けた取組みがスタートしました。

講演会は、「食」による東通村のPRと交流人口の増加、農水産物の需要拡大による地域活性化を目的として村が行つたもので、村内商工・飲食・漁業関係者ら約30名が出席しました。

まず、新・ご当地グルメの先進地である深浦町の鈴木マグローさんと中泊町の鈴木メバルーさんがそれぞれの開発経緯、売上や関連消費

額による経済効果を解説し、次に、「空飛ぶ」ご当地グルメブロデューサーとして有名なラメ五膳」の開発に向けた取組みがスタートしました。

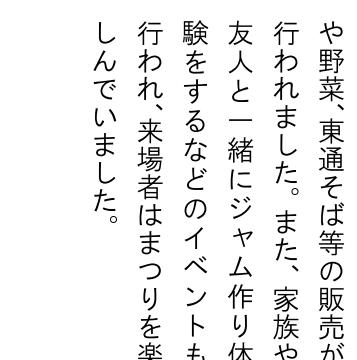
ヒロ中田氏がこれまで手掛けてきたご当地グルメの紹介、ご当地グルメ開発の意義を熱く語りました。

ヒロ中田氏は、講演の中で「インパクトのある商品を開発したい」と強調し、5種類のヒラメ料理を一度に楽しめる「東通天然ヒラメ五膳」を提案しました。

ご当地グルメは、これから開発参加者らで具体的なメニューを検討し、来年6月のデビューを目指します。

大利ふるさと伝承館では、各農園では、ブルーベリーの摘み取りや販売が行われ、多くの来場者がいらっしゃいました。

大利ふるさと伝承館では、ブルーベリーの販売のほか、各農場で配られる抽選券の引き換え、つきたての餅のふるまい、ブルーベリー加工品や野菜、東通そば等の販売が行われました。また、家族や友人と一緒にジャム作り体験をするなどのイベントも行われ、来場者はまつりを楽しんでいました。



集中して講演を聴いていました

摘み取り、ジャム作りを体験 ～大利ブルーベリーまつり～

7月24日（日）、大利地区の各農園において、2016大利ブルーベリーまつりが行われました。

これは、平成24年11月に発足した大利観光ブルーベリー農園連絡協議会が主催したもので、今年で4回目を迎えます。

リーア農園連絡協議会が主催したもので、今年で4回目を迎える大利ブルーベリーまつりが行われました。



摘み取りの様子



ジャム作り体験



そばを食べながら休憩も